

風見鶏のつぶやき

ライトメッセージ研究所 山王 到

到 107

一けつたいな町医者

私の会社（田畠健康食品株式会社）は、兵庫県尼崎市にあります。

院長は長尾和宏医学博士です。長尾先生は「けつたいな町医者」として有名なドクターで、先生の著書はベストセラーになっています。

生に密着したドキュメンタリー映画と、豪華俳優陣が演じる長尾先生のベストセラー本をモチーフにした映画『痛くない死に方』が全国各地で上映されています。私は映画上映に先駆けて行われた試写会（2月4日）に参加させて頂きました。奥田瑛二さんはじめ、実力のある有名な俳優さん達が演じた映画、そして先生のドキュメンタリームービー、2本とも本当に感動しました。

か？」を自分自身に問われます。映画を観てから、私は「自分はなんのために生きているのだろうか？」を改めてより深く考えるようになりました。長尾先生は、「死は決して敗北ではない」「人間の尊厳を最後まで守り抜く」医療にシフトさせるべく毎日闘つておられます。

長尾先生は患者の命と人生に真心を持つて真摯に向き合い、寄り添つておられる現代の「赤ひげ先生」です。また、あの世へ向かおうとする魂を痛み少なく、より安らかに穏かに旅立たせる「魂の産婆さん」でもあると感じます。

そんな長尾先生ですが、堅苦しい所はなく、ユーモアのセンスも抜群で、患者を笑わせています。さらに長尾先生は、患者さんだけでなく、在宅介護をするご家族の方々にまで明るく笑顔で接し励ましておられます。

—シネマパラダイス」というイタリア映画でした。しかし、「痛くない死に方」とドキュメンタリー映画「けつたいな町医者」を観てからは、この2本の映画が私の中で一番の映画となりました。この映画を観て、どうせ生きるなら、どんな苦しみや痛みの中につつてもあつけらかんと明るく最後まで生き抜いてやるぞ!という思いが強く湧いてきました。そして、たとえ末期癌になつたとしても、宇崎竜童さんが演じた患者のように穏かに枯れていきたいと思いました。

現代医学は「病は敵」一死は敗北」といふ考え方をしています。ベッドに縛り付けられ、スペゲティ症候群と呼ばれているように、体中に管（チューブ）を通され、無駄な延命治療を施されます。私はスペゲッティ症候群となつてベッドに縛られて終わるのは絶対に嫌です！最後まで自分らしくできることをしていきたいです！そして人間としての尊厳を持つて安らかに、ありがとうと言つ

て家族に見守られながらあの世に過ぎたいです
この映画から日本の終末期医療の実態、尊厳死
とは何か?「リビングウイル」の考え方などを理
解することができます。また、映画を通して「死
とは何か?」を深く考えることで、生きるとは何

ない患者が殺到し、発熱外来がパンクしました。一方で、地域との距離が近いからこそ、差別や偏見にさらされ、病院の窓ガラスを割られたり、長尾先生はつばを吐かれたこともあつたようです。

それでも「エロナから患者の命を守る」ため長尾先生は100人のスタッフと共に患者に寄り添つておられます。「大切な人や家族に、もしうつすことになつたら」という恐怖を抱きながら、長尾先生は約10カ月も、自主的に診療以外は人と会わない生活を続けておられるそうです。心が折れそうになるたび、医療従事者としての使命感を胸に耐え抜いてきたそうです。本当に頭が下がります。半端ない愛の医道者です。

長尾先生は自分の医療に対する理念と技術を伝えるべく後進の育成にも力を入れておられます。長尾先生のような『けつたいな町医者』が増えることで日本の医療は変わります！私は長尾先生の活動にエールを送り続けます。

昨年3月からPCR検査だけでなく、治療、訪問、往診、オンライン診療など、地域のかかりつけ医として発熱患者を千人以上受け入れ、200

を超えるコロナ感染者を診てきました。
年明け早々から、長尾クリーツクには入院でき

どうぞ近くの映画館に足を運んでください。
映画館を出た後のみなさんの人生観、死生観が
ガラリと変わる映画だと私は確信しています。

私は長尾先生の活動にエールを送り続けます。そして長尾先生の行つておられる終末期医療

そして長尾先生の行つておられる終末期医療のことを一人でも多くの人に伝えていきます！

やすらぎ

(東仲 文子先生筆)

一人でも多くの方々の健康管理の一助になれば

3月号No.380



ムスカリは3月24日の誕生花。
この日生まれのあなたにささやかな
このボエムを捧げます。

ムスカリ・リバーの花
ムスカリの花言葉は
夢にかける思い
人類最古の埋葬花

松田 行芳

ブルーベリーの絨毯
ムスカリの花は
ギリシャ語の
ムスクが由来して
地中海沿岸の
ブドウに見えるとか
開花は3月から4月頃
鮮明な青紫色で
六万年ほど前に
イラク北部の
遺跡で発見され



月刊『やすらぎ』三月号

令和3年3月1日発行(毎月1日発行)通巻380号

病とではなく、人間と向き合う医者がいる。

皆さん、「町医者」「在宅医療」という言葉にどんなイメージをお持ちだろうか?

白衣を着て、美人の看護師を連れて、大きなカバンを持って、なんだか威張っている。

……そんなイメージをちゃぶ台返ししてしまう町医者が、尼崎にいた。好きな物を食べたい。最期まで自宅で過ごしたい。痛くない死に方がしたい。そんな患者さんと、家族の想いを守るために町医者は今日も全力で走る。怒る。泣く。歌う。下町を舞台に、生と死を見つめる問題作。本作と同時公開する映画『痛くない死に方』で長尾和宏が演じた。

たった2か月であったが、ずっと長尾先生の後を懸命に追いかけた日々だった。

そこで確信できたことは、尼崎というバイタリティーに溢れる町人が長尾和宏という「けったいな町医者」を求め、作り出したということだった。この町では「病」以上に「人」と向き合わなければ医者として確実にボロが出る。この撮影を経て、今まで以上に人間が好きになれた。

そして今この瞬間も、胸ポケットに携帯電話を忍ばせて長尾和宏は患者たちとまっすぐにつながっている。

——監督・毛利安孝

尼崎市で町医者として「在宅医療」に取り組んでおられる長尾和宏先生のドキュメンタリー映画と先生のご著書をモチーフにした映画『痛くない死に方』が上映されます。長尾先生とは2年前に先生のクリニックでいろいろお話をさせて頂きました。その後、映画製作の話を聞き、私は直ぐに映画製作費の一部に役立てて頂きたいと寄付を致しました。

私の方へは「映画の上映を楽しみにしています」というお便りがたくさん寄せられています。お近くの上映会場へお運びください。

松田行芳

※長尾和宏先生ドキュメンタリー映画『けったいな町医者』上映会場

関西地区
ロードショー

PARKS Cinema
050 (6864) 7125

京都シネマ
075 (353) 4723

神戸国際松竹
078 (230) 3580

塚口サンサン劇場
06 (6429) 3581

劇場窓口にてシニア券1,000円で発売中(60歳以上の方のみ購入可能) 舞台挨拶・イベント等は劇場HPもしくはSNSをご確認下さい。

※長尾和宏先生のご著書をモチーフにした映画『痛くない死に方』上映会場

関西地方
順次公開

シアトル梅田
06 (6359) 1080 ttcg.jp

PARKS Cinema
050 (6864) 7125

京都シネマ
075 (353) 4723

神戸国際松竹
078 (230) 3580

塚口サンサン劇場
06 (6429) 3581

劇場窓口にてシニア券1,000円で発売中(60歳以上の方のみ購入可能) 舞台挨拶・イベント等は劇場HPもしくはSNSをご確認下さい。

販売元 田畠健康食品(株) T1

〒661-0025 尼崎市立花町3丁目29-10
TEL.06 (6422) 3261 (代)